

北方領土の日記念運用を振り返って

JARL黒部クラブ 会長 高村浩之

1、はじめに

JARL黒部クラブでは姉妹都市根室市との交流を高めることと、国内外のアマチュア無線家に北方領土の日をPRすることを目的に、毎年2月7日の北方領土の日根室アマチュア無線クラブと交信するという行事を行なっている。しかし時代の変化により、北方領土返還運動にも変化が見られるようになり、北方領土の日記念運用にも影響を受けるようになりました。そこで今までの北方領土の日記念運用を振り返り、今後の活動の指針になればと思い作成することとした。

2、北方領土の日制定のいきさつ

北方領土の日の制定には北方領土返還運動が深く関係します。北方領土返還運動は昭和20年12月根室市長が連合国最高司令官に陳情書を提出したのが始まりといわれています。この後、北海道を中心に北方領土関係団体が結成・統合され、さらに日本青年団協議会、日本青年会議所等の民間団体も加わり返還要求運動を展開していきました。

このような流れの中で北方領土の日を設けるべきであるという要望が高まり、政府は昭和56年1月、北方領土問題に対する国民の関心と理解を更に深め、全国的な北方領土返還運動の一層の推進を図ることを目指し、毎年2月7日を北方領土の日とすることを閣議にて決めました。これは日本とロシアが国交を開くために結んだ日露通好条約が調印されたことにちなんだものです。

3、黒部市と根室市の関係について

明治初期より北洋漁業の開拓を通じ、黒部市民と根室市民の人的交流がなされました。また、黒部市は富山県の約6割の北方四島出身者がおり、北方領土の早期返還を共通の悲願として、昭和51年10月姉妹都市提携となりました。昭和54年から親睦スポーツ交歓（平成16年度はパークゴルフ）が行われているなどさまざまな交流が続いています。

4、根室アマチュア無線クラブとの交信について

私が初めて参加した根室アマチュア無線クラブとの交信は、平成2年でした。会場は旧島民が多く居住している生地地区にある黒部市コミュニティセンター（生地公民館）としてアンテナは屋上に設置して運用していました。それから毎年、同会場の運用でしたが、平成9年黒部市国際文化センター（コラーレ）に会場を移しました。文化センターは敷地がひろく、3.5メガ帯フルサイズのダイポール型アンテナが楽に設置ができました。運用場所は玄関付近に行いましたので、アマチュア無線のPRとしては最高ではないかと思えます。ですが、同年12月に開局した新川コミュニティ放送（ラジオ・ミュー）の関係で、平成10年からは黒部市農村環境改善センター（前沢公民館）に移りました。前沢公民館は高台にあり、特に北方面の見晴らしが良いので、交信しやすいのではないかとということで選びました。

5、 根室市との交信について

毎年、2月7日に行う根室アマチュア無線クラブとの交信は、コンディションに振り回されるという印象です。根室アマチュア無線クラブは当日にアンテナ等を設置して運用しているが多いので、午前10時ごろから運用となるのですが、7メガ帯はすでに1～3エリアが強く入感しており、北海道でも道南、道央が聞こえますが、道東となると難しくなります。道東と交信できるのは午後3時以降が多いです。21メガ帯は年度により強く入感する年もあれば、まったく入感しない年もあり、安定しません。14メガ帯で運用できれば良いとは存じますが、お互いの都合もありますので、無理にはお願いできません。

思い出としては、7メガ2エレの八木をベランダに設置して運用したら、根室市側は強く入感したが、こちらの方は入感しない（一方通行のような）状態となり、こういうこともあるのだなと会員で話したものでした。

6、 今年の運用について

今年度は7MHz、21MHzの運用となりました。アンテナは設置が楽であるツェップ型DPとしました。例年2月7日が根室アマチュア無線クラブとの運用日でありましたが、日曜日である6日に交信することとなりました。

今年は暖冬と言われていましたが、1月下旬から雪が降り、やっぱり除雪から作業が開始となりました。積雪は40cm～50cmぐらいで重い雪です。午前中に作業も終え、運用開始となりました。そのうち根室アマチュア無線クラブからメールが届き、会員の中で不幸があったことと、6日の天気予報が暴風雪になる様子で、納沙布岬までの通行が心配であるということで中止ということになりました。

ということで、会員と話し合い、とりあえず全国のアマチュア無線局に北方領土の日をPRするという方針となりました。残念！

7、 今後の運用

記念交信を20年近く続けたのですが、アマチュア無線を取り巻く情勢が変わり、クラブ員の高齢化、会員減少に歯止めが利かなくなりました。ですがアマチュア無線のPRと技術向上のため、必要な行事であると思います。今後もいろいろな案を出して盛り上げていきたいと考えています。

黒部市の風景



根室市の風景



北方領土の風景

